

ザ・フェニックスホールで聴くトップアンサンブルシリーズ 2022-2023

2022.9/12(月) アタッカ・クアルテット 出演者変更のお知らせ

アタッカ・クアルテットのヴィオラ奏者 ネイサン・シュラムは、家族の不幸のため、残念ながら今後の日本での公演に出演することができなくなりました。代替りのヴィオラ奏者として、牧野葵美（まきの きみ）氏が出演いたします。

“アタッカ・クアルテットは、急な出演を決断してくださった牧野葵美氏に、深く感謝いたします。”（アタッカ・クアルテット）
Owing to a death in the family, violist Nathan Schram sadly cannot attend this performance. Attacca Quartet are extremely grateful to Kimi Makino, who has been able to join the quartet in this performance. (Attacca Quartet)

コンサートは通常通り開催いたしますが、演奏曲目については一部変更の可能性がございます。
改めてホームページ、SNS でお知らせいたします。

このたびの出演者変更に伴い、チケット代金の払い戻しをいたします。払い戻しをご希望のお客様は、大変お手数ですが下記へお電話くださいますようお願い申し上げます。

【チケット払い戻し】

- ザ・フェニックスホール事務局 06-6363-0211
- 受付期間 2022年9月8日(木)～9月12日(月)
- 受付時間 10:00～17:00
- お電話でお申し出いただいた方に、ホールから手続き書類をお送りいたします。

※なお、チケットぴあ、ローソンチケットでご購入のお客様につきましては、各プレイガイドで対応させていただきます。

(2022年9月8日 10:00 発表)

牧野葵美 (ヴィオラ) Kimi Makino, Viola



3歳からヴァイオリンを、15歳からヴィオラを始める。

相愛高等学校音楽科を経て、2009年相愛大学音楽学部を特別奨学生として卒業。同時にヴィオラに転向。ロームミュージックファンデーション奨学生としてジュネーヴ音楽院に留学。11年マスターコンサート課程を首席で卒業、“Pierre Fernex”賞を受賞。13年同音楽院ソリスト課程を卒業の後、15年イギリス・王立ノーザン音楽大学にてマスター課程を修了。02年第56回全日本学生音楽コンクールヴァイオリン部門大阪大会高校の部第1位。日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。05年関西弦楽コンクールヴィオラ部門優秀賞・審査員賞受賞。12年第2回東京国際ヴィオラコンクール第3位受賞。12年京都青山音楽賞・新人賞受賞。

07年プロジェクトQ第4章にクアルテット帯標として参加。08年「牧野葵美 ヴァイオリン・ヴィオラリサイタル」を開催。明治安田生命クオリティオブライフ文化財団奨学金を受ける。09年関西新人演奏会、読売新人演奏会に出演。NHK-FM「名曲リサイタル」「リサイタル・ノヴァ」に出演。13年兵庫県立芸術文化センターにてワンコインコンサートに出演、トッパンホールにてランチタイムコンサートに出演。いづみホールにてリサイタルを開催。15年紀尾井ホール「明日への扉」でのリサイタルが好評を博す。これまでに、日本センチュリー交響楽団、東京都交響楽団、マンチェスター・ペートーヴェン・オーケストラ、相愛オーケストラ、桐朋学園オーケストラと協演。

ラ、相愛オーケストラ、桐朋学園オーケストラと協演。

11-12年ルツェルン音楽祭アカデミーに参加、首席奏者を務める。これまでにヴィオラスペース、マニフェスト音楽祭（パリ IRCAM）、ヴェルビエ音楽祭アカデミー、武生国際音楽祭、グローバ音楽祭、ムジェーヴ音楽祭に参加。

これまでにヴァイオリンを松本光世、岸邊百百雄、小栗まち絵の各氏に師事。ヴィオラを松実健太、山本由美子、ミゲル・ダ・シルヴァ、ガース・ノックス、今井信子の各氏に師事。室内楽をガボール・タカーチ＝ナジ氏に師事。

現在、英マンチェスター在住。2017年3月よりBBC フィルハーモニック副首席奏者。